



令和3年度

生活習慣病予防健診の御案内

健康管理係
(082)513-4956

健診（検診）の対象者で、受診を希望する方は申込み忘れのないよう留意してください。

1 生活習慣病予防健診の内容

内容はすべて「予定」です。申込みの際は4月に所属所宛てに通知する募集通知を確認してください。

健診種別		検査内容等	対象者※1（令和3年度に達する年齢とする。）	自己負担額	
人間ドック	指定年齢健診	1日ドック	30, 35, 37, 39, 41, 43, 45, 47, 49, 51, 53, 55, 57, 59歳の組合員	健診費用の2.5割 （予定） 〔【参考】令和2年度〕 7,300円～11,400円〕	
	シニア普通ドック	1日ドック	50歳以上で指定年齢健診対象者以外の組合員※2		
器官別検診	ドックセット型※3	脳検査	脳MRI・MRA 検査	人間ドックを受診する47歳以上の組合員※2	検診費用の5割 （予定） 〔【参考】令和2年度〕 8,200円～15,300円〕
		肺検査	肺CT 検査	人間ドックを受診する43歳以上の組合員※2	検診費用の5割 （予定） 〔【参考】令和2年度〕 2,200円～10,300円〕
		レディース検診	乳がん・子宮頸がん検診	人間ドックを受診する女性組合員	550円(予定)
	レディース検診 (巡回検診型)	乳がん・子宮頸がん・骨密度検査	人間ドックを受診しない女性組合員	550円(予定)	
	大腸がん検診	便潜血検査 (検体郵送)	41歳以上で人間ドックを受診しない組合員	550円(予定)	

※1 対象者は、任意継続組合員及び被扶養者を除きます。

また、人間ドックの対象者は、令和3年4月1日時点で組合員資格を有する者に限ります。

※2 申込が多数の場合、抽選により選定します。

※3 器官別検診のドックセット型（脳検査・肺検査・レディース検診）について

- ① 人間ドックの申込みに併せて脳検査・肺検査・レディース検診を申し込んでください。なお、脳検査・肺検査はいずれか1種類のみ申し込むことができます。
- ② 令和2年度の脳検査・肺検査決定者は、令和3年度に同じ検査を申し込むことができません。
- ③ 脳検査・肺検査の抽選の結果落選した場合でも、人間ドックは受診できます。

2 広島県教職員互助組合からの補助について

広島県教育職員互助組合に加入されている組合員に対して、広島県教育職員互助組合から、補助があります。自己負担額から補助額（**2,000円（予定）**）を差し引いた額を健診機関の窓口でお支払いいただきます。

3 人間ドックの申込方法

人間ドックの申込みは年1回です。受診希望者は申込み忘れに注意してください。

4月上旬

- 各所属所へ申込みの案内を配付し、申込受付を開始します。
- 申込方法や健診機関一覧（健診機関の名称・健診内容・自己負担額等）を御確認ください。

4月中旬

- 対象組合員が各自でインターネットで直接申込みを行ってください。
- 希望する人間ドック及び器官別検診（脳検査・肺検査・レディース検診）を申込んでください。

4月下旬

- 人間ドック申込期間が終了します。
- 終了前にもう一度、申込み忘れがないか、申込内容を御確認ください。
- 申込期間を過ぎると、受付内容は変更ができません。御注意ください。
- 追加募集は行いません。必ず申込期間内に申込んでください。

5月

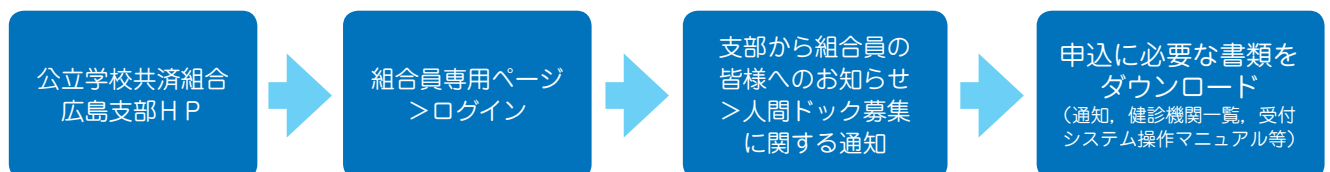
- 5月中旬から下旬に各所属所を通して、決定通知をお届けします。決定内容を御確認ください。
- シニア普通ドック・脳検査・肺検査の申込みが多数となった場合は、**抽選で受診者を決定**します。抽選に外れた場合は、決定通知の「**不決定健診種別**」欄に記載されますので御確認ください。

6月以降

- 受診期間の**令和4年2月28日**までに必ず受診ください。
- 胃カメラを希望する組合員は決定健診機関へその旨を伝えることにより、日程調整がスムーズに行えます。

◎ 申込上の注意事項

- 育休・休職・病休・派遣・組合専従等であっても、対象者であれば申込みが可能です。
- 人間ドック受付システムを利用する際に必要なマニュアル等は、全て公立学校共済組合広島支部のホームページでダウンロードできます。受付開始時に掲載しますので、御確認ください。手順は次のとおりです。



- 申込完了時に表示される受付番号は必ず保管してください。
- 共済組合に届出の住所が現住所等と異なる場合は、御案内や結果通知が届かないおそれがありますので、併せて**住所変更の手続**をお願いします。

がん検診は、早期にがんを発見する唯一の方法です。

公立学校共済組合広島支部では、組合員（任意継続組合員を除く。）を対象に実施している人間ドックや器官別検診で、厚生労働省が推奨している胃がん、大腸がん、肺がん、子宮頸がん、乳がんの検診を行っています。対象の方はぜひ受検してください。